

地域連携推進会議 実施記録

開催日時 令和7年(2025年)6月27日(金) 19時より20時

場所 ケアホーム大樹 キーパー室 及び施設内

参加者 利用者代表
利用者成年後見人 ※利用者家族に代わり
野洲市内福祉施設長
地域民生委員
近所の方
大樹サービス管理責任者/管理者

内容

開会 管理者挨拶

平素より大樹へのご理解ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。この地域連携推進会議は行政からの通達で今年度より義務化されましたが、常々地域の皆様に大樹に来ていただき見てもらう機会がないかと考えておりましたので、願ってもない機会と喜んでおります。本日は施設内も見ていただき、忌憚のないご意見ご感想を賜ります様お願いいたします

利用者 自己紹介

参加者自己紹介

大樹の会計報告、内容について管理者より説明

主な質疑

◎ご近所の方から：ここで GH を始められるということで、自治会で話し合いを持ち、結果承認されて始まったと記憶している。利用者でとてもよくしゃべる方がおり(注：現在は愛東の GH に移られた)、あまりににぎやかなので二重窓にしてもらった。今おられる方も朝から〇月〇日〇曜日おはようございます…と何度も繰り返し大きい声で言っておられるのが、家の中からは聞こえないが畑に出ていたりするととてもよく聞こえる。何とかならないか。

→大樹サービス管理責任者より：ご迷惑をおかけしている。この方はスケジュールに強いこだわりのある方で毎朝朝の会の予習に余念がなく…以前はサービスを待つ間、車が来るのが見える場所でないと落ち着かず夏の暑い中職員が日傘をさしかけたり飲み物を飲んでもらったりした。最近やっと暑い、部屋で待とうというふうに変わってこられた。うまく部屋で待って頂けるよう工夫をしていきたい。

◎利用者成年後見人より：(利用者代表に) 作業所ではどんな仕事をしていますか

→利用者代表：シナモンの内職(シナモンティを袋入れする内職)、箱折り(有名和菓子屋の菓子箱を組み立てる内職)とか。(補足：管理者)

◎民生委員から：地域連携推進会議の要綱に、構成メンバーには「市町村の障害福祉担当者」とあり、市の職員が来られると思っていたのだが？

→管理者：確かにそのような記載があるのだが、このうち必ず選出すべきなのは「利用者」「利用者家族」「地域の関係者」となっており、他は任意選定であることから今回はこのような皆様にお集まりいただいた。大樹の取り組みが早めだったこともあり市の障害福祉課もまだ具体的な対応についてはこれから話し合います、という答えだったので。

今後は市の福祉担当者や高齢でいらっしゃるお隣さん、家族の方（遠方なので）が出席しやすい日程を設定しても良いかと考える。

◎大樹 サービス管理責任者から大樹の取り組み（お出かけ・行事食等）について説明。先日隣家から鳩の糞についての相談があった事から、業者に入ってもらい、結果巣はなかったものの糞を掃除し忌避剤を置いてもらったこと等を説明。

◎大樹 管理者から（回覧板、地域の夏祭りの話などから）回覧板をまたまわしてもらえるようお願いする。（以前の職員が断って以来回覧板をまわしてもらっていないので地域の防災訓練等に参加のタイミングを逃してきたため）

施設内見学

◎みなさん、大樹の広さに感心される。個室も広く好印象を持って下さる。しいて言えば階段がやや狭くやや傾斜がきついで今後利用者が高齢化したら大変ではないか、と指摘あり。

◎食事については当日の夕食を作ったワーカーから食事の写真を見てもらい、感心していただいた。

閉会

おおむね良い印象を持って下さったように見受けられた。

初回としては良かったと思う。

今後この会議をいつどのように開催していくかは都度検討していくことが必要。